

貸借対照表

2025年 1月31日 現在

セーフティ&セキュリティ 株式会社

(単位：千円未満切り捨て)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|-------------------|---------|---------------|---------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 【流動資産】 | 153,818 | 【流動負債】 | 27,150 |
| 現金及び預金 | 65,800 | 買掛金 | 876 |
| 売掛金 | 25,221 | 未払金 | 6,228 |
| 商品 | 27,679 | 未払費用 | 4,810 |
| 貯蔵品 | 280 | 未払法人税等 | 1,457 |
| 前渡金 | 1,222 | 未払消費税等 | 6,578 |
| 前払費用 | 1,718 | 前受金 | 366 |
| 短期貸付金 | 14,000 | 預り金 | 832 |
| 未収入金 | 2,542 | 賞与引当金 | 6,000 |
| 仮払金 | 94 | 【固定負債】 | 88,717 |
| リース投資資産 | 15,677 | 長期借入金 | 88,717 |
| 貸倒引当金 | △417 | 負債の部合計 | 115,867 |
| 【固定資産】 | 24,112 | 純 資 産 の 部 | |
| 【有形固定資産】 | 2,403 | 【株主資本】 | 62,063 |
| 建物附属設備 | 0 | 資本金 | 10,000 |
| 車両運搬具 | 212 | 利益剰余金 | 52,063 |
| 工具器具備品 | 2,191 | 利益準備金 | 1,380 |
| 【無形固定資産】 | 396 | その他利益剰余金 | 50,683 |
| ソフトウェア | 396 | 繰越利益剰余金 | 50,683 |
| 【投資その他の資産】 | 21,312 | 純資産の部合計 | 62,063 |
| 投資有価証券 | 12,000 | 負債及び純資産合計 | 177,930 |
| 出資金 | 20 | | |
| 敷金 | 6,757 | | |
| 差入保証金 | 2,227 | | |
| 長期前払費用 | 187 | | |
| 預託金 | 119 | | |
| 資産の部合計 | 177,930 | | |

注 記 表

セーフティ&セキュリティ 株式会社

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券の評価方法は、次によっております。

①時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

②時価のないもの

移動平均法による原価法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産については、最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額については、収益性の低下に基づいて簿価を切り下げる方法）によっております。

固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

建物附属設備については定額法を採用しています。

車両運搬具、工具器具備品については定率法を採用しています。

(2) 無形固定資産

ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込み額に基づき計上しております。

収益及び費用の計上基準

収益については実現主義により、費用については発生主義により計上しております。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。